

浜松市海外ビジネスサポートデスク

最新ニュース

2022年7月21日

海外デスク紹介



アメリカ/ロサンゼルス デスク



ロサンゼルスデスク（涌井）

アメリカ/ロサンゼルスデスクは、ロサンゼルス国際空港から車で30分ほど南に位置する、日本人が多く住むトーランス市内にあります。現在日本人5名（リモートワーク含む）で運営しており、日本とアメリカの公認会計士、税理士等の専門家で構成されています。

新型コロナ関連の規制は現在ほとんどなく、アメリカへの渡航も陰性証明が不要(ワクチン2回接種は必要)になるなどパンデミック前の水準に戻っており、好景気に沸くアメリカでのビジネスチャンスを見逃すまいとアメリカへの出張者や新規赴任者が急増しています。

アメリカは日本の約25倍の広大な国土を有しており、Face to Faceでのミーティングには限界があることから、アメリカ/ロサンゼルスデスクではWebでのミーティングも積極的に対応しております。

よくあるご質問

Q：ビザを取得するまで時間がかかるため、それまでESTAで出張して対応しようと思いますが、何か問題がありますか？

まず、ESTAにより認められる活動には制限があります。ESTAで認められる活動は、観光・旅行、トランジットの他、ビジネスの商談や交渉、会議への参加、報酬を伴わない科学・教育・専門・ビジネス分野の会議やイベントへの参加、財産の処理などの短期商用に限られています。認められる活動かどうか確信が持てない場合には、ビザ取得を代行している移民弁護士等に確認しておく必要があります。

次にESTAで滞在できる期間には制限があります。制度上は、1回の滞在が90日までであれば何回でも入国することができます。しかし現実的には、入国審査官にもよりますが、滞在日数と頻度が多くなるほど入国審査が厳しくなり、場合によっては入国が拒否されることもあります。今後のビザ取得にも影響しかねませんので、ビザ取得を代行している移民弁護士等に最新の情報を確認しておく必要があります。

Point!!



浜松市海外サポートデスクには日本人の専門家が常駐しております。現地の最新の情報や、お困りごと等があればお気軽にご相談ください。